

事業所名	セントラルパーク
------	----------

公表日 令和8年 3月 1日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	46%	54%	利用児をなるべく2室に分けている。	多くて13人程の利用者とスタッフの人数も相まって、動けるスペースが狭い。また利用者の成長に伴って年々狭くなってきている。医療的ケアが必要な児童が複数の日、器具のスペース移動できる児童のスペースが確保できない。トイレが狭い。マンパワー不足の為生活介護と同一スペースは難しい。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	23%	77%	求人にか力を入れています。	人員不足によりインシデントが起こる可能性がある。スタッフが多すぎるときと少なすぎるときがある。曜日によっては職員が不足しているので、改善したい。バギー、車いす、歩行できる子とのスペース
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	77%	23%	職員から意見を聞きバリアフリー化を図っております。	子どもが横になって動いている同じ場所にバギーが通るため、危険であり不衛生に感じる。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	77%	23%	清潔を保てるように毎日の清掃を行っております。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	69%	31%	パーティションで区切る等の工夫をしている。男子と女子で部屋を分けて生活できる場所がある。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	23%	77%	ミーティングの回数を増やし、周知を図ります	業務に追われている日が多い。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85%	15%	保護者からのご意見は真摯に受け止め、対応しております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85%	15%	常に職員同士意見を出し合い、その都度業務改善に努めております。	どちらともいえない。ミーティングでの意見交換が不十分と感じることが多々ある。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	31%	69%	今後検討して参ります。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	定期的に外部の研修会に参加しております。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	92%	8%	ホームページで公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	定期的に行っています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	85%	15%	出勤時の申し送りなどで情報共有をはかっております。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	77%	23%	引き継ぎノートで共有されています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	92%	8%	アセスメントシートを活用しアセスメントの精度を上げています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	項目ごとに適切に目標が設定されています。	

	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	69%	31%	職員同士意見を出し合いながら進めております。	ほぼ一人でやっている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	92%	8%	スタッフで相談しながら計画を作成しています。	活動プログラムが固定化しているため、レク用品を増やす必要がある。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	92%	8%	短い時間の中で特性に合わせた支援を行っています。	時間が足りない。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	54%	46%	出勤時間が違うためみんなで集まる事は難しいですが、その都度職員同士打ち合わせをしながら、支援を行っています。	出勤時間が違うため情報共有が出来ていない部分がある。その日の様子を見て個々にチームで行っている。打ち合わせ等が難しい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	38%	62%	引き継ぎノートを活用し共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	92%	8%	記録は連絡ノートに細かく記載しています。	保護者が確認している家庭と確認しない家庭があるので記録を改善した方が良い。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	92%	8%	定期的にモニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	100%	0%	4つの基本活動を複数組み合わせ、支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	障害の特性に合わせて自己決定する場面を意図的に設けています。	介助ありが優位になっている所が考えられる。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	担当者会議には児童発達支援責任者、若しくは看護師が出席しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	77%	23%	協力医療機関を設定し、連携しながら支援を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	92%	8%	学校送迎時に情報の共有、連絡調整を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	77%	23%	現在は行っていませんが今後検討して参ります。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	85%	15%	移行支援連絡会議にて情報の共有を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	69%	31%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	31%	69%	現在は行っていませんが今後検討させていただきます。	特に行っていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	54%	46%	現在は行っていませんが今後検討させていただきます。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時などに保護者とお話をして共通理解を図っています。	
保	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	62%	38%	現在は行っていませんが今後検討して参ります。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	92%	8%	電話、line等でその都度行っている。	

護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	92%	8%	子どもや保護者の意見を尊重し出来る限りの対応を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	85%	15%	支援計画について確認を頂き毎回同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	85%	15%	送迎時などに適宜行っている。	

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者等への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8%	92%	現在は行っていませんが今後検討させていただきます。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	92%	8%	迅速に対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	SNS,通信を通じて活動の様子などを発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報の取扱いには十分注意しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	92%	8%	それぞれの家庭、子どもの意思疎通において十分配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	31%	69%	現在は行っていませんが今後検討させていただきます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	92%	8%	マニュアルは作成済みですが、保護者に周知できていないので、今後検討しいえ参ります。。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	年に2回訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時に医療アセスメントを行い。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	アセスメントにより確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	92%	8%	各委員会ごとに研修を年2回研修を行っております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	92%	8%	不十分な点があるので、周知できるように取り組みます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットはその都度記入し共有しています。	ノートを活用して共有しているが、起きたことに対しての線引きが甘いと感じる。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置し年2回研修を行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	身体拘束委員会を設置し適正な運用を行っております。また、支援計画にも記載をし、保護者にも了解を得ています。		